



2026年2月25日

各 位

会 社 名 東京コスモス電機株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 門田 泰人
(コード番号：6772 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 常務取締役 西立野 竜史
(TEL：046-253-2111)

配当政策の基本方針の変更及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2026年2月25日開催の取締役会において、配当政策の基本方針及び配当予想につきまして、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当政策の基本方針の変更の理由及び内容

当社は、株主資本配当率(DOE)を指標として安定的な配当の継続と業績に応じた適正な利益配分を行うことを基本方針としておりましたが、この度、株主の皆様への利益還元を積極的且つ安定的に行うことを目的に具体的な配当政策の基本方針として配当性向 100%（但し純資産配当率(DOE) 3.5%を下限とする）を指標として配当額を決定することを決議いたしました。

(変更前)

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の1つとして認識し、中長期的な企業価値の向上に向けた戦略的投資や財務体質強化のために必要な内部留保を充実しつつ、株主資本配当率(DOE)を指標として安定的な配当の継続と業績に応じた適正な利益配分を行うことを基本方針といたします。

(変更後)

当社グループは、中長期的な企業価値の向上に向けた戦略的投資や財務体質強化のために必要な財務基盤を確保しつつ、短期的な利益変動の大きな局面においても積極的且つ安定的な配当の継続と業績に応じた適正な利益配分を行うことを基本方針といたします。具体的には、配当性向 100%（但し純資産配当率(DOE) 3.5%）を下限とする）を指標として利益配分を行うことを基本方針といたします。

なお、当社では純資産配当率(DOE)について以下のとおり算出しております。

純資産配当率(DOE) = 配当金額 ÷ 平均純資産金額

平均純資産金額 = (期初純資産金額 + 期末純資産金額) ÷ 2

2. 配当予想の理由及び内容

(1) 配当の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	—	—	40円00銭	40円00銭
当期実績	—	—	—	—	—
前期実績 (2025年3月期)	—	—	—	175円00銭 (注)	175円00銭 (注)

注：2026年1月1日実施の株式分割後の配当金に換算すると35円00銭となります。

(2) 理由

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の1つとして認識し、中長期的な企業価値の向上に向けた戦略的投資や財務体質強化のために必要な財務基盤を確保しつつ、配当性向、純資産配当率（DOE）を指標として、短期的な利益変動の大きな局面においても積極的且つ安定的な配当の継続と業績に応じた適正な利益配分を行うことを新たな基本方針といたしました。この基本方針及び当期業績の動向等を踏まえ、当期の1株当たり期末配当金につきましては、40円00銭と決定いたしました。この結果、当期のDOE見込みは3.5%となる見込みです。

以上